

7月10日（水）言葉

人間が言葉を話せるのは、^{からだ}体
^{のう}と^{はったつ}脳が発達したからという^{はなし}話
 をします。



^{どうぶつ}動物は、^{きけん}危険から^み身を守^{まも}るた

めに、仲間同士で^{な か ま どう し}コミュニケーションをとってきました。そ

のために、^{のう}脳を^{はったつ}発達させて、^{くち}口^{つく}の作りも^{しんか}進化させてきました。

人間は、^{にんげん}脳と^{のう}口、^{くち}両^{りょうほう}方をさらに^{はったつ}発達させてきたので、^{ことば}言葉
 でコミュニケーションがとれるようになりました。

人間は、まっすぐ^た立って^{ある}歩くようになったことで、^{せぼね}背骨の
^{うえ}上に^{のう}脳が^の乗り、^{しんか}の^{ふくざつ}ど^{ことば}のあたりも^{はなし}進化して、^{はなし}複雑な^{ことば}言葉を話せる
 ようになりました。

また、仲間同士で^{な か ま どう し}安心^{あんしん}して暮らせるように、^{しゃかい}社会の^{しく}仕組み
 を^{つく}作りました。これを^{ぶんか}文化と言います。その^{ぶんか}文化を^{はってん}発展させ
 るために、たくさんの^{じょうほうこうかん}情報交換ができるように、^{のう}脳が^{はったつ}発達し
 ました。

サルも人間に似ていますが、^{のう}脳が^{くち}口の^{うご}動きを^{コントロール}コントロール
 できないために、人間のように^{にんげん}話せないのだそうです。

村越 新